

大切です。福祉と平和

日本共産党 あきる野市議会議員

関口 えり子



5月23日
ルピア前
街頭演説



1966年あきる野市草花に生まれる。多西小・秋多中、秋留台高校、城西医療卒業。11歳で母を亡くす。中野共立病院に勤務し理学療法士として訪問リハビリを担当。現在、草花に父と弟の3人暮らし。市議2期。

私は「大切です。福祉と平和」をモットーに、市議として2期5年間活動してきました。原点にあるのは、理学療法士として働いてきたことです。介護保険の負担が重く、泣く泣くりハビリを諦める患者さんを目の当たりにし、「政治を変えなければ」と決意。山根トミ江市議の議席を継いで活動してきました。

補聴器の購入助成 制度が実現

特に嬉しかったことは、公約に掲げた「補聴器購入の助成制度」が、みなさんの陳情や日本共産党市議団の8回の一般質問などを通じて、ついにあきる野市でも実現したことです。

貴重な第一歩
さらに制度の
充実を求めます



- 対象年齢を65歳→18歳以上に
- 住民税課税者も対象に
- 補助上限額(4万円)の引き上げを
- 「購入」だけでなく「調整」も対象に
- 「きこえの相談事業」を実施し、検査を受けられる機会を増やすこと



日本共産党あきる野市委員会は、上記の見解を発表しました。

イラン戦争から くらしと営業を守る

イラン戦争による資材不足で悲鳴があがっています。

お茶屋さんからは
「お茶の葉を乾燥させるときに重油をたくさん使うので、今後、お茶が作れるのかと心配です」

整備工場さんからは
「車のちょっとした修理でも塗装に必要なシンナー類がなくて、できません。入荷の見通しもないんです」

市の緊急の取り組みを提案します！

- 市民・事業者から実情をよく聞くこと
- そのための相談窓口をつくること
- 農業用、中小事業者用(医療・介護含む)の資材調達・燃料費高騰の支援を行うこと
- 国・都に流通回復や支援策の具体化、自治体が行う施策への支援を求めること

市が「平和都市宣言」 憲法を生かす政治を

平和の問題を繰り返し議会で取り上げてきました。市が「平和都市宣言」を行ったことは重要です。同時に、アメリカにつき従って「戦争する国」になるのでは本当に心配です。

横田基地米軍の住宅地上空での訓練の中止や、日本政府が憲法を生かし、平和外交に全力をつくすことを求めています。



5/29秋川駅「ペンライト・スタンディング」にたばた市議と参加

学校のトイレを早くキレイに

「学校のトイレを早くキレイにしてほしい」とたくさんの要望が寄せられています。

それでも、なかなか改修工事が進まないため、現地を視察し「一日も早い改善を」と市に要望しています。



工事前の五日市中のトイレ



工事が終わった五日市中のトイレ。清潔でいここちのよい空間になりました。

ようやく工事がスタートするも…

日本共産党あきる野市議団は、以前よりトイレ改修工事を求めてきました。中学生からは「教室まで臭いのでトイレで給食を食べているみたいだ」との声もありました。

ようやく、昨年度に西秋留小と五日市中の「半分」の工事が完了。以前の水を流して床を洗うトイレは長年の臭いがひどく、暗いトイレでしたが、新しいトイレは快適になりました。

ところが、市は「給食センターにお金がかかる」と今年度以降のトイレ工事はストップさせてしまいました。



あきる野市議会議員

関口 えり子

政治を変える
確かなチカラ

日本共産党

企業・団体献金も政党助成金も受け取らない日本共産党を伸ばして、消費税の減税、くらしを守る政治の実現を！

先送りではなく前倒しを

一日の長い時間を過ごす学校のトイレは、健康や人権にかかわる場所です。不登校の原因にもなりかねません。私は「先送りではなく、むしろ前倒しを」と強く求めます。



公共交通の充実を！

るのバスなど、公共交通の充実に取り組み、2台体制が実現。ところが、料金が200円に値上げされてしまいました。

市の補助で100円に戻し、さらに利用しやすくするため、「3台3コース」と求めます。「ちょいソコ」とも組み合わせ、新たな「空白・不便地域」をつくらせないことも必要です。

るのバス
100円に
戻そう

関口えり子さんを
応援しています！



参議院議員 山添 拓

市議会議員

松本ゆき子

健康と年齢を考慮し、今期限りで引退します。地域のご要望やご相談は、関口えり子市議にお寄せください。みなさん、本当にありがとうございました。